

北海道の価値を見つめ直し、  
これからの北海道を考える日

# 7.17 道みんなの日

7月17日は北海道みんなの日

北海道に暮らす皆さんが、本道のこれまでの歴史や文化、風土を見つめ直し、価値を再認識し、一体となってより豊かな北海道を築いていくこと、また、道外から本道を訪れる方、北海道にゆかりのある方に本道の魅力を発信する機会となることを目的に制定されたものです。

日には、松浦武四郎が明治政府に「北加伊道」の名称を提案した「7月17日」、愛称は「道みんなの日」としました。



「北海道」の名付け親 松浦武四郎

江戸時代の終わりから明治にかけて活躍した探検家で、6度に渡る蝦夷地(北海道)の探査を通して、アイヌの人々とも交流を深め、詳細な記録を数多く残しました。

蝦夷地に詳しい第一人者として、明治政府の一員となり、1869(明治2)年7月17日、蝦夷地に代わる新たな名称として「北海道」のもととなった「北加伊道」を含む6案を提案しました。

写真提供:三重県松阪市 松浦武四郎記念館

「道みんなの日」には\*、道内各地の道立施設等において、常設展示の観覧料や入場料などが無料や割引になるほか、各種記念イベントなども開催されます。ぜひご利用ください。

\*7月17日の前後に実施、開催されるものもあります。詳しくは道庁政策局のHPをご覧ください。

お問い合わせ 北海道総合政策部政策局  
TEL 011-204-5106

北海道みんなの日

検索



北海道